

笑顔の花を 咲かせたくて



稲沢・
みやげ
三宅小PTA

三宅小学校PTAは、役員・委員を中心に、さまざまな活動に取り組んでいます。特に11月中旬の土曜日に開催される「三宅祭」は、30年以上続く大切な学校行事です。毎年、子どもたちが楽しいお店を開きます。子ども・保護者・地域のかたがた合わせて500名ほどに楽しんでいただいています。中でも5年生のお店は、子どもたちが半年かけて育てた餅米で餅をつき、お客さんにふるまいます。ここがPTA役員・委員の力を発揮する場となっています。

当日の朝は、子どもたちが開会式を行っている間に、餅をつく班・すまし汁を作る班などに分かれて、手ぎわよく準備にかかります。地域のお年寄りの手も借り、助かっています。餅つきは5年生の児童にも体験させます。「お餅をみんなに喜んでもらえてよかった。」という5年生や「毎年、つきたてのお餅を楽しみにしている。」という地域のかたの声をいただき、慌ただしさの中にも充実感あふれる活動となっています。

今後も、学校・家庭・地域の結びつきが強まる活動を大切に、地域全体で子どもたちを育てていきます。

となりのPTA



5年生全員が餅つきを体験しました。初めての体験に笑顔がこぼれます。



つきたてのお餅はやけどしそうな熱さです。手早くちぎって、丸めていきます。



みんなで食べるお餅は、最高においしいです。

学校
DATA

所在地●稲沢市平和町下三宅、北出1 児童数●130人 周辺環境●稲沢市の南西に位置し、三宅川沿いの校区には田園風景が広がっており、自然豊かなところである。3世代同居家族が多く、子どもたちは地域の人々に温かく見守られている。令和4年度に創立150周年を迎える。